

夢・明日香

Vol.7

令和元年 夏号

夢ある明日香づくり

明日香村政を担わせていただき、はや8年近くになりました。平成2年からの人口減少により、一昨年過疎地域の指定がされましたが、阪合小学校跡地等の住宅開発などに伴い、若年層の転入も徐々に増えてまいりました。

高齢化の進展、豪雨や災害など、課題は山積しておりますが、集会所でのサロン活動、ホームスティ型民泊、'楽スポあすか'や 学童保育など、明日香村で安心して元気に暮らす施策は徐々に成果を上げつつあります。

特に、昨年度は「道の駅 飛鳥」の開設、「飛鳥ナンバー」の認定、キトラ古墳壁画の国宝認定などのうれしい話題が続いています。新元号「令和」元年の今年度は、新庁舎や星野リゾート等の整備に加えて、「飛鳥・藤原」の世界文化遺産登録の推進などの明日香村の未来像に関わる重点プロジェクトにも本格的に取り組み、お年寄りや若者が暮らしやすく、未来に希望が持てる“夢ある明日香づくり”に邁進して参りたいと考えております。

皆様方の益々のご厚情とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

令和元年7月 夢ある明日香を創る会 森川裕一



夢ある明日香づくりの政策体系

森川村政 8 年間
(2011~2019)の “夢ある明日香づくり” の歩みを、

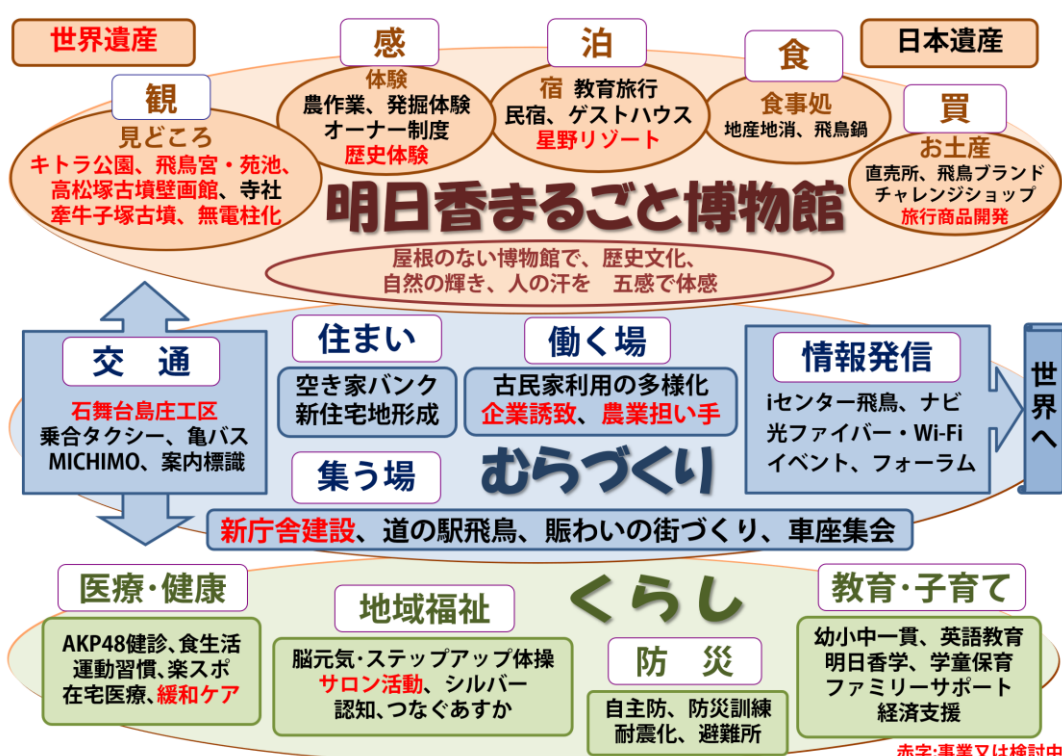
“くらし”

“むらづくり”

“明日香まるごと博物館づくり”

の三つに分けて振り返ってみることにします。

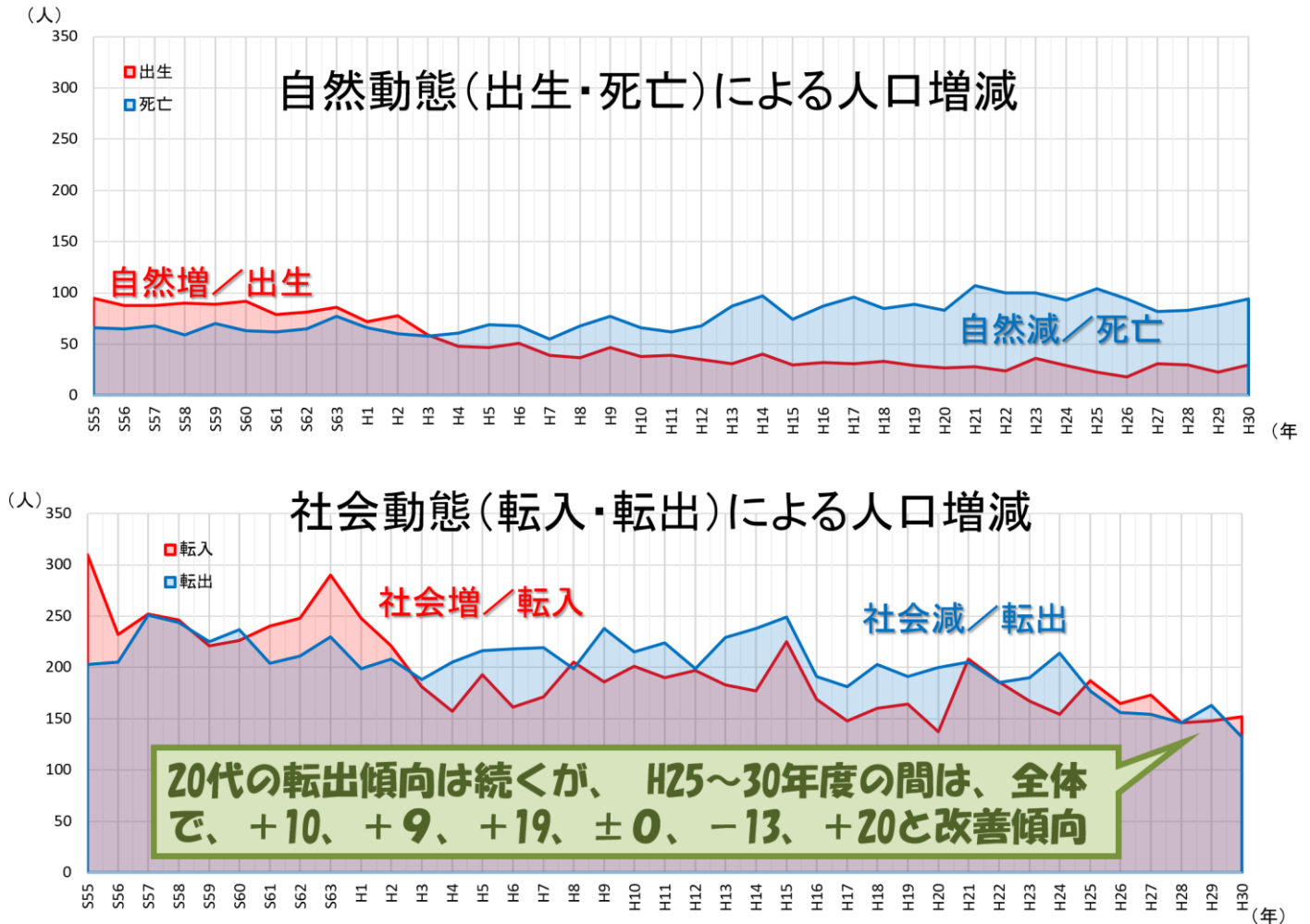
右図は“夢ある明日香づくり”の全体像です。



村政8年の歩み ～くらし編～

明日香村では人口減少は続くものの、若干ながら社会増に転換してきました。
社会増とは、転出する人より転入する人のほうが多い場合で、特に子育て世代で顕著です。

明日香村の人口動態



医療・健康づくり《くらし》

- 2012.10～ あすか健康プロジェクト(AKP)48 健診 AKP ネクスト
- 2013.4～ 総合型地域スポーツクラブ “NPO 法人 楽スポあすか”
本格稼働(現在、会員約580名)
- 2017.7～ 明日香村健康ステーション 開設



地域福祉 《くらし》

- 2015.4～ 村社会福祉協議会の業務を地域福祉中心に再編
- 2015.4～ 集落単位のサロン活動（R1：20大字）
- 2016.1～ シルバー人材センターの再発足

安全安心 《くらし》

自主防災組織率の向上

- 平成 23 年度：29.8%
- 平成 25 年度：45.9%
- 平成 30 年度：91.71%



防犯カメラ設置



台風 21 号の被害の様子

- 2015.4～ 防災行政無線の開設
- 2014.11 2017.9 2018. 防災訓練の実施
- 2018～ 防犯カメラ設置推進
（H30：村・大字 あわせて 10 ヶ所）
防犯灯 LED 化支援（H30：255 基）



防災訓練の実施

教育・子育て 《くらし》

教育目標の明示／自立した社会人の育成

- 2012～ 地域が支える“あすか通学合宿”の開始
- 2013.9～ 空き教室を利用した学童保育
（放課後児童クラブ、現在 48 名）へ
- 2013～ 幼小中一貫教育
（幼小中の教育内容の連携一貫性）
明日香学、英語教育、感性教育、
2019～プログラミング教育
- 2012.12～ 幼小中交流音楽祭
- 2013.11～ 近隣公園の開園、遊具設置も
- 2013～ 幼小中トイレの洋式化
- 2019.1～ 小学校エアコン設置
- 2019.9～ 幼・中のエアコン設置予定
- 2017.4～ ファミリーサポート運用開始

子育て世帯への支援

（制度支援、給食費補助・住宅建築補助など）

- 2016.4～ 子育て世代包括支援センター
オープン
- 2018.10～ あすかっこアプリ配信開始
（登録者数：約 150 名）



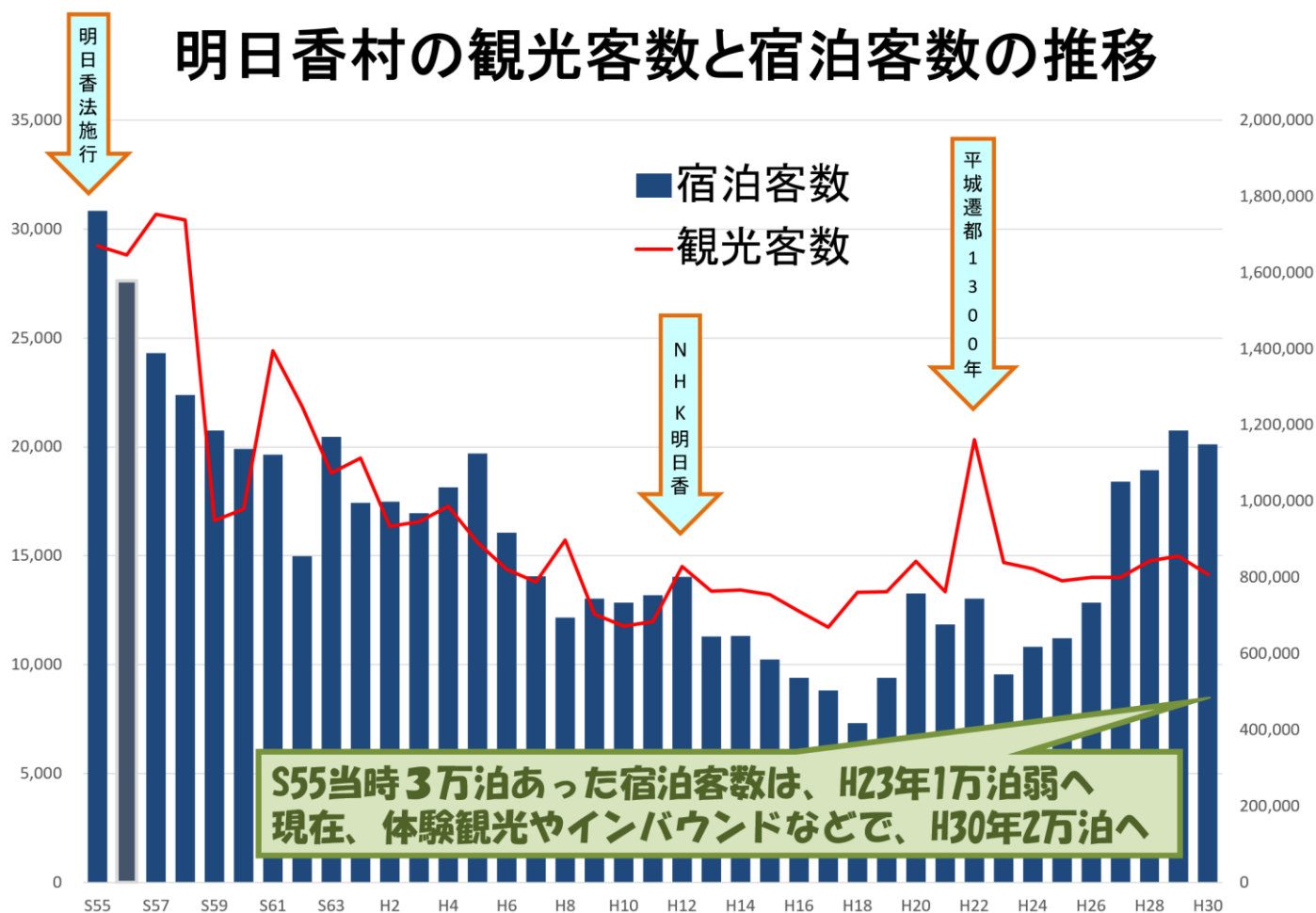
あすか通学合宿



幼小中交流音楽祭

村政 8 年の歩み ～むらづくり編～

経済効果に直結しやすい村内観光宿泊客数が、就任時の 1 万人弱から、現在 2 万人程に回復してきました。この数年、人口減少が続く中ではあるが、村内の法人数も、村税収入も下げ止まった様子です。



交通・移動《なりわい》

- 2012.4～ 県道野口平田線全線開通
- 2016.3～ 県道樫原神宮停車場飛鳥線全線開通
- 2014.10～ 観光用 EV 車 MICHIMO 導入
- 2015.10～ 金カメ乗合タクシー制度
実証実験 翌年本格導入
- 2015.3～ 岡地区村道電線類の地中化
- 2020.3～予定 飛鳥地区県道電線類の地中化



住まい《くらし》

空き家バンク制度の運営強化

大字景観計画策定（7カ大字）と
都市計画法 34 条 11 条区域拡大へ

- 2018.4～ 阪合小学校跡地周辺住宅地にて宅地供給開始
- 2020.1～ “いおり野” 正式自治会発足予定

働く場《なりわい》

- 2012.4～ 青年就農給付金制度を活用した
新規就農支援(H30 迄計 11 人)
- 2013.7～ 夢の旬菜館（加工・飲食・販売）オープン
- 2013.9～ チャレンジショップ “明日香夢(あすかむ)” 開設
- 2020.3～ 農業振興施設
“アグリステーション飛鳥” オープン予定

集う場《なりわい》

- 2018.3 新庁舎建設 基本構想
パブリックコメント(意見募集)後策定
- 2019.9 新庁舎建設 基本計画
パブリックコメント(意見募集)後策定予定
- 2018.9 道の駅飛鳥オープン（運営(一社)飛鳥観光協会)

情報発信《なりわい》

- 2012.10～ 明日香村観光アプリ「あすかナビ」運用開始
(2014.4～多言語化)
- 2014.3～ 明日香村観光ポータルサイト
「旅する飛鳥ネット」開設

光ケーブル未整備地域 細川谷
Wi-Fi スポット整備（2019 現在 23 箇所）

- 2015.4 日本遺産認定
「日本国創成のとき 飛鳥を翔た女性たち」
- 2017.4 日本遺産認定「横大路・竹内街道」
- 2019.5 日本遺産認定「西国 33 所観音巡礼」
- 2018.12 飛鳥ナンバー及び絵柄の申請（2020 交付予定）



飛鳥ナンバーのイメージ



夢の旬菜館オープン



チャレンジショップ“明日香夢(あすかむ)”



(財)明日香村地域振興公社／(株)社会システム総合研究所



「日本国創成のとき 飛鳥を翔た女性たち」

村政 8 年の歩み ～明日香まると博物館づくり編～

「明日香まると博物館」とは、明日香村全体を屋根のないフィールドミュージアムに見立てて、“エントランス（道の駅飛鳥）⇒ 導線（亀バス）⇒ 展示物（キトラ古墳、石舞台）⇒ ショップ（にぎわいのまち）⇒ 休憩所（星野リゾート）” と明日香を体感しながら回遊していく考え方です。

見どころ

- 2014.4～5 東京国立博物館での
「特別展キトラ古墳壁画」（約 12 万人来客）
- 2016.9～ 国営公園キトラ古墳周辺地区「四神の館」オープン
- 2017～ 牽牛子塚古墳の整備（2020 年度完成予定）

飛鳥宮跡の史跡指定の拡大・公有地化

体験・宿泊《なりわい》

- 2013.4～ 民家ステイ・教育旅行（近年：年間約 6,000 泊）
“大和飛鳥ニューツーリズム協議会” 本格稼働
- 2015.4～ 滞在型宿泊施設 “アスカゲストハウス” オープン

星野リゾートによる体験型宿泊観光施設の誘致

食事・土産《なりわい》

- 2014.4～ チャレンジショップ“明日香夢（あすかむ）” 開設
- 2013.6～ 明日香夢の旬菜館 開設

アート・文化《たたずまい》

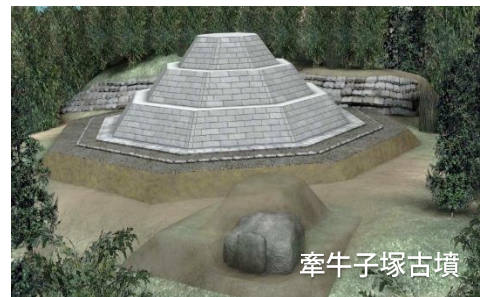
- 2013.3～ 明日香のアート・イン・レジデンス
“飛鳥 Art Village”の開催
- 2015.2.3～ “Creative 飛鳥” “明日香の匠展”
“飛鳥・音の風景” 開催
- 2015.10～ 100 年続く明日香の祭りを目指して
「古都飛鳥文化祭」開催
- 2016.7.16-17 飛鳥デザインウィーク 開催
- 2016.8.30～9.5 建築ワークショップ in 飛鳥 開催



東京国立博物館「特別展キトラ古墳壁画」



「四神の館」



牽牛子塚古墳



民家ステイ



飛鳥アート・ヴィレッジ



「古都飛鳥文化祭」



飛鳥デザインウィーク



あすか劇団 時空



和太鼓 倭 - YAMATO



南無天踊り



万葉朗唱



八雲琴



飛鳥蹴鞠

協働／行政経営

様々な施策を効果的、効率的に実現していくために、村民・自治体間・大学・団体・企業等との協働型地域経営を進めてきました。

H24.10～

明日香座／車座集会（8巡 64回のべ約 1,500 人参加）

ふるさと納税（2018 年度 1,626 万円）

企業版ふるさと納税（2018 年度長谷工など 3 社 3,110 万円）

県市町村との連携協定

飛鳥広域行政（橿原市・高取町・明日香村）

県とのまちづくり《奈良モデル》、大和市、高槻市

大学との連携協定

関西大学、県立医科大学、県立奈良大学、京都大学
明治大学、天理大学、帝塚山大学

民間企業との連携協定

星野リゾート、長谷工コーポレーション

飛鳥議連との連携

「飛鳥古京を守る議員連盟」

「明日香村保存・整備 PT」



明日香座／車座集会



（株）長谷工との官民連携協定締結



星野リゾートとの連携協定締結



2014.6.17 自民党・公明党、民主党の飛鳥議連開催



飛鳥議連現地視察

平成30年から令和元年のトピックス

平成30年

- 2018.4～ 阪合小学校跡地等住宅開発地
“いおり野”がオープン（現在、14～15 軒入居済）
- 2018.9.18 “道の駅 飛鳥”オープニング
- 2018.10.20 「飛鳥古京を守る議員連盟」現地視察
- 2018.11.8 明日香村小委員会現地視察
- 2018.12 “飛鳥ナンバー”が認められ
朱雀の絵柄を申請済み、2020 年夏に交付へ



平成31年

- 2019.3.18 文化庁の文化審議会で
キトラ古墳壁画の国宝指定が決定
- 2019.4.1 老朽化したゴミ焼却場に代わり
橿原市ゴミ焼却場で受入開始



令和元年

- 2019.5.1 明日香村令和記念イベント
- 2019.5.29 自民党「飛鳥古京を守る議員連盟」
公明党「明日香村保存・整備 PT」 合同総会開催
荒井知事が「飛鳥・藤原」
世界遺産登録の推進に言及



ごあいさつ

向夏の候、いかがお過ごしでしょうか。

平素は森川裕一後援会の活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年も「森川裕一後援会」総会を開催し、村政の現状や夢ある明日香づくりについて、ご報告させて頂くこととなりました。

併せて、会報誌「夢／明日香 Vol.7」を発行いたしましたので、ご一読ください。

後援会といたしましても、今後も森川裕一を支援すべく頑張って参りますので、皆様のみますのご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

令和元年7月

森川裕一後援会 会長 中井康允

事務局通信

連絡先：森川裕一後援会事務局

〒634-0124 奈良県高市郡明日香村栢森 350

TEL&FAX 0744-54-3973

なお、後援会ご入会に関しましては、お手数ですが、ホームページ上で「後援会入会申込フォーム」に入力し”送信”いただくか、ダウンロードいただいた申込書にご記入の上、ファックスでお送りいただきますよう、お願いいたします。

また、同時に会費等のお振込をお願いいたします。

森川裕一の公式ホームページ

<http://morikawayuichi.com>

をご覧ください。

